

日本と世界の メディア× コンテンツ市場 データベース

リーマンショックからスマホ、サブスク台頭の2010年代、
コロナ禍から始まる2020年代の
国内・海外のメディア別・分野別規模と推移がわかる



2007～2021年集成版

過去の各年版を集成して新発売
2022年7月に第1回・第2回同時配信

2022年版Vol.15

【速報版】電子書籍、7月発売
【確定版】印刷書籍は10月発売

株式会社かなえ
TEL:03-3982-6633 FAX:03-6789-5706
E-mail:info@kanae-book.co.jp HP:https://kanae-book.co.jp
専用試読サイト
https://kanae-ebook-0303.actibookone.com
『日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース』の
見本ページがご覧いただけます。



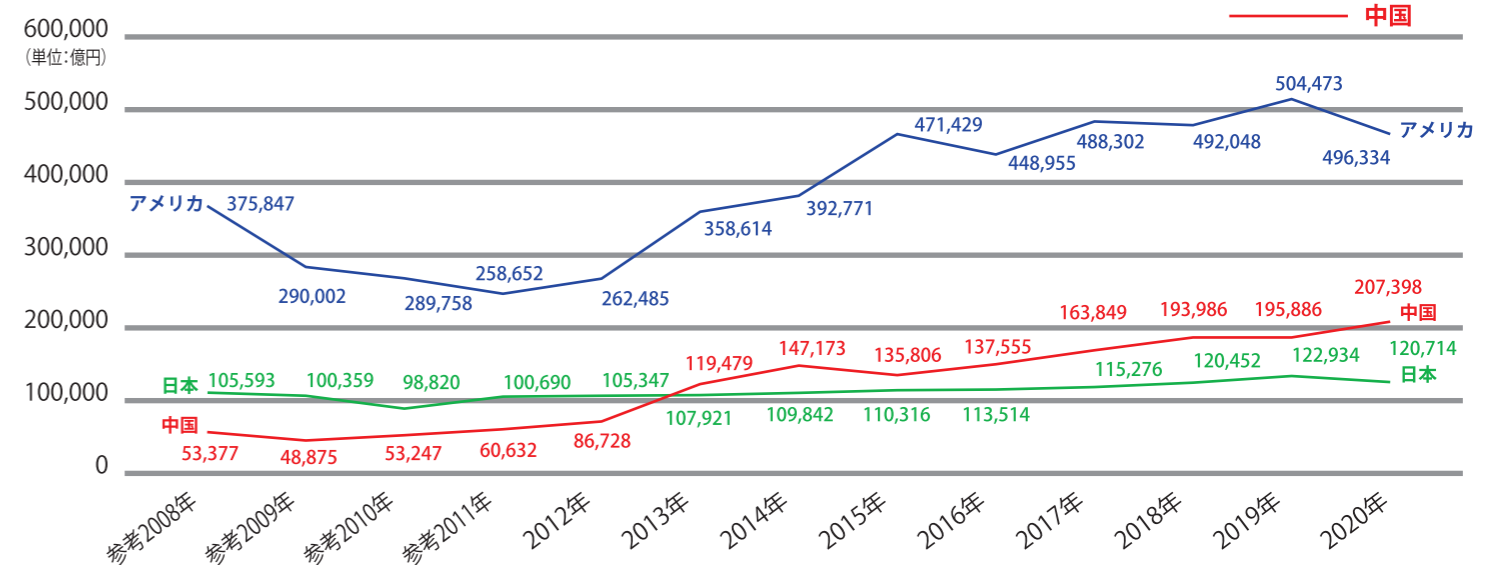
お薦め
します

産業史、経済史、現代史、著作権、
日本・世界（アメリカ、中国、フランス、ドイツ、インド、インドネシアほか）
のメディア（オンライン、映像、放送、映画、アニメ、映像、音楽、ゲーム、
新聞、出版、広告、キャラクター、ライブ）の研究者、
大学図書館、公共図書館、専門学校図書館

2020年から2021年の国内コンテンツ市場のメディア別・分野別の推移

		2020年規模	前年比	2021年推計	前年比
国内コンテンツ市場		13兆1,632億円	4.6%減	14兆2,159億円	推計8.0%増
メディア別内訳	オンライン	5兆2,994億円	10.7%増	6兆803億円	推計14.7%増
	パッケージ	3兆5,270億円	6.6%減	3兆4,491億円	推計2.2%減
	放送	3兆5,376億円	8.1%減	3兆7,370億円	推計5.6%増
	興行・施設	7,992億円	42.0%減	9,495億円	推計18.8%増
分野別内訳	映像	4兆3,201億円	7.6%減	4兆5,243億円	推計5.4%増
	音楽・ラジオ	7,156億円	30.5%減	7,642億円	推計6.8%増
	ゲーム	2兆1,518億円	1.4%減	2兆4,008億円	推計11.6%増
	出版・新聞等	3兆7,467億円	1.4%減	3兆7,973億円	推計1.4%増
	オンライン広告	2兆2,290億円	5.9%増	2兆6,993億円	推計21.1%増

2008～2020年の米・日・中のメディア・コンテンツ市場規模の推移



印刷版+
CD-R 全ての本文・図表
PDF データ

法人等のご利用に応え、引き続き販売
2022年版 Vol.15速報版
価格 ¥97,900(税込)※送料別途¥561(税込)
(株)ヒューマンメディアWEB サイトにて販売
http://www.humanmedia.co.jp



変化するメディアとコンテンツの歴史と 現在をとらえ、未来を予想する無類の年鑑

同データベースは、2007年から2021年までの日本と世界20カ国の20分野以上のメディアとコンテンツの市場規模と産業の推移を体系的にとらえた類のない統計年鑑です。

日本のメディア・コンテンツ市場

国内の映画・放送等の映像・音楽・ゲーム・出版・新聞・広告等、23分野の市場規模と産業構造の2007～2021年の推移をとらえ、2022年版ではコロナ禍後の市場と産業の変化を予測。

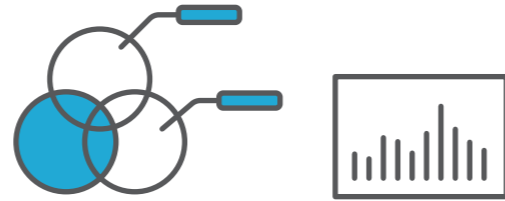
日本のメディア・コンテンツの海外進出

映画・アニメ・ゲーム・マンガ等の日本のコンテンツの海外進出による国内への収入との海外の市場規模、進出状況の推移をとらえ、変化を予測。2012年からの進出状況を国内収入・海外市場規模等の数値で算出。

世界のメディア・コンテンツ市場

リーマンショックからスマホの普及、コロナ禍のリモート化まで、世界20カ国・地域の映画・放送等の映像・音楽・ゲーム・出版・新聞・広告の市場規模と産業構造の推移をとらえ、変化を予測。

15年以上の世界各国・地域の市場規模等の統計を掲載した年鑑は大変貴重な資料です。



電子
書籍

便利なしおり機能に加え
用語検索も
充実。

2022年版Vol.15【速報版】

本体価格 82,500円(税別) KP00067179
978-4-86759-121-5

※【確定版】が刊行され次第、
アップデートしたデータでご覧いただけます
上記は同時アクセス1の価格です

2007～2021年【集成版】

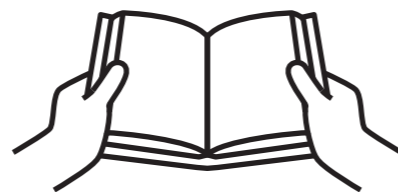
第1回配信 全11巻 本体価格 275,000円(税別)
978-4-86759-141-3 KP00067180

第2回配信 全8巻 本体価格 275,000円(税別)
978-4-86759-142-0 KP00067192

※年度別分売可(ホームページをご覧ください)
上記は同時アクセス1の価格です

印刷
書籍

開きが良く丈夫なPUR製本。
発注後60日以内での
納品を予定。



2022年版Vol.15【確定版】

(CD-R無)

本体価格 60,000円(税別) A4並製
978-4-86759-145-1

2007～2021年【集成版】

第1回配本 A4並製 全4巻 本体価格 275,000円(税別)
978-4-86759-143-7

第2回配本 A4並製 全4巻 本体価格 275,000円(税別)
978-4-86759-144-4

※年度別分売不可

国内市場の
コロナ禍が続く2021年の
メディア別・分野別規模と推移を推計。
2020年の国内関連市場と
海外各国・地域の市場規模・動向と影響を分析。

日本と世界の メディア× コンテンツ市場 データベース

2022年度版

2007～2021年
集成版

発売

本書を推薦します。

中村 伊知哉 iU(情報経営イノベーション専門職大学)学長

コロナ禍とその後の世界で、コンテンツとメディアの関係が大きく変わろうとしている。今後の変化を考えると、過去の理解が必要なのは言うまでもない。

1990年代半ば、インターネットの普及とともに生まれたコンテンツという言葉は、映画、テレビ番組、音楽、雑誌や書籍、新聞などに、新しい表現であったゲームやCGなどを加え、メディアの異なる情報の全てを1つの単語で表すことによって、それらがデジタル化され、オンラインで流通する時代を予感させた。

以来、20数年を経て、映像、音楽、ゲーム、出版、新聞等の流通がオンラインを主軸にする時代になった。コンテンツが融合して1つの産業となり、世界同時に変化するようになった。この産業と市場の規模と構造の変化を2007年から15年間にわたりとらえて続けてきたのが「日本と世界×のメディアコンテンツ市場データベース」である。日本と世界20カ国・地域の15年間の軌跡を記録した統計は、世界的に類のないものとなった。このデータベースは、コンテンツ産業やその他の分野の企業、公共団体、研究機関、学校に必携の書といえる。

この度、図書出版(株)かなえから、最新刊が電子版となり、また過去の年鑑を集成した集成版が電子版と印刷版で発売される。これによって得られる知恵を、未来を拓く研究や産業、人材の育成に役立てていただきたい。

◆日本のコンテンツ市場

- ・2021年のメディア別・分野別市場規模の推移と動向
- ・コンテンツ分野別のビジネスモデルと動向
- ・コンテンツ関連産業の市場規模の推移と動向

◆世界のコンテンツ市場

- ・2020年の世界20カ国・地域のコンテンツ市場の規模・分野別構成
- ・海外6カ国の市場規模の推移とコロナ禍の影響
- ・コンテンツ分野別の主要国市場の規模・構成の比較

◆日本のコンテンツの海外市場

- ・コンテンツ分野別の海外市場規模と国内収入の推移
- ・コンテンツ分野別の海外圏域別市場規模
- ・コンテンツ分野別の海外進出動向

◆海外6カ国の2021年現地レポート

- ・海外6カ国のコンテンツ分野別市場動向
- ・海外6カ国における日本コンテンツの分野別進出状況